

【還暦リフレッシュ休暇】

石川県 5泊6日の旅行 2019.2.17~2.22

レポートが長くなるかもしれませんが、飽きずに見てください。

2019年を迎え、夫婦で行きたいと話していた金沢旅行をネットやスマホで調べ始めました、こうして調べている時が一番楽しいのかもしれませんが、先ず旅行会社はどこに頼むのが良いのかから調べました。なんせ今までの旅行は、自分で調べ自家用車の旅しか経験が無いからです。

スマホで色々調べ、口コミ評価とかでJTBが良い事を知り、JTBの提携先の宿を調べました。どの宿に泊まりたいか、どんなサービス、どんな食事、どんな設備、周辺の観光先があるか、そして大体1泊の予算を考え、何泊出来そうか思案、そしたら5泊してもかなり豪華な旅が出来るメドがたちました。

今度は、本屋さんで金沢観光ガイドブックを買い、観光地を模索、北から南まで調べ、行きたい優先順位を絞り決めました。

行った観光地... これを書いてしまったら、つまらないレポートが余計につまらなくなってしまうかもなので、書きません。

行ったら食べたい物、「かに」、「えび」、「かき」、「のどぐろ」、「寒ブリ」、「能登牛」、「治部煮」、「車麩」、「和スイーツ」、これは制覇したいと思ってました。が、「和スイーツ」だけが...

えびも、普通の甘エビ、白エビ、日持ちがしない「ガスエビ」これほど、期待したのですが、特に美味しいとは思わなかったです。やっぱり凡人には甘エビで充分美味しかった。

ホテルで頂いた「のどぐろの塩焼き」これは、クセがなく脂がのって美味しかったです。「能登牛のステーキ」鉄板でコックさんが焼いてくれて演出も良かったのかもしれませんが、美味しかったです。

どこの宿も食事には工夫を凝らしていました。お陰様で「カニ」は毎日頂けました。

宿も毎日お客様が来店し、毎日同じような流れで仕事をし、SSと同じだなと思いました。じゃ何故「加賀屋」は全国で一番なのでしょう、一日の流れはどの宿も基本は同じ、でも接客の日本一、気配り、目配りが流石だなと思いました。ロビーでどっちへ行けばと一瞬、捜す素振りでしたら、担当で無い仲居さんに声を掛けられました。「何かお困りですか?」と、ビックリしましたが、嬉しかったです。

自分もSSにいましたが、旭商事のSSも接客は良いと思っています。SSの接客日本一になれたらいいなと思いました。

2月17日

朝7時頃に自宅を出発、8時半頃東京駅着、何十年ぶりの新幹線！

電車好きではないですが、少し興奮気味。

外見もカッコイイし、グリーン車の室内、シートが楽しみ。



東京駅 09:20発 かがやき507号

金沢駅 11:54着 早い、2時間半で！ 初めての石川県金沢



「鼓門」なんて美しい駅なんですか、感動！外国人観光客も沢山写真を撮っていました
ここから歩いて、近江町市場前にある ANA ホリデイイン金沢スカイホテルへ
このホテル受付が16階、金沢市内が一望。部屋は12階、綺麗な部屋でしたが、ここは夕食なし、朝食ありで予約したホテル、夕食は近江町市場で食べるための宿です。
チェックイン前に荷物を預け、近江町市場で昼食。外国人観光客が多くどこも満員、さてどうしようと地下街に行くと、寿司が食べれるフードコートがあり、やっと昼食、初日だこれから良い物が食べれるからいいか... と、妥協。でも、それなりに美味しかったです。

長町武家屋敷地区へ... 観光客（外国人）も居なく、静かな街でした。
観光ガイドで見つけた、オーソドックスなホットドッグ屋さんで、ホットドッグとコーヒー
を注文しました。本当に昔ながらのシンプルなホットドッグ、懐かしい思いでした。ホット
ドッグ屋さんの写真は撮り忘れしました。
落ち着いたとても素敵な街並みでした。 石畳もいいです。
後から出てくるひがし茶屋街、主計町茶屋街もありますが、自分はこの街並みが一番好きで
した。



いよいよ金沢で一番有名な「兼六園」、入って最初に目についたのが「梅」でした、赤い梅や白い梅、初日は天気も良く綺麗でした。



兼六園といえば、「雪吊」(ゆきつり)、雪で枝が折れないように枝を吊っています。



初日の夕食、「近江町市場」 市場の中にあった居酒屋、真ん中に盛り付けてあるのが「ガスえび」正式名称は「トゲクロザコエビ」石川・富山ではガスえび、新潟ではドロえびと呼ばれているようです。見栄えが良くなく、鮮度が落ちるのが早く流通しないローカルなえびだそうです。自分は普通の甘えびの方が美味しかったです。



2月18日

「金沢城公園 大手門口」





「金沢城」



「ひがし茶屋街」観光ガイドよく載ってる風景。昔にタイムスリップしたかのような街並みでした。流石に有名観光地なだけあって観光客が沢山でした。自分たちもその一人ですが...

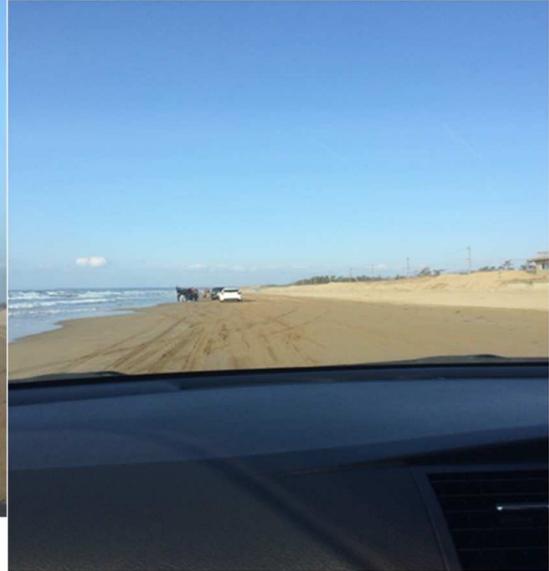


「ひがし茶屋街」のあとに「主計町茶屋街」に行き、近江町市場まで戻りました。

全行程歩きで、17日は16km、18日は11km、歩きました。

近江町市場で食べたかった、牡蠣、帆立、美味しかったです。





和倉温泉に向かう途中の「千里浜なぎさドライブウェイ」日本で唯一、車で砂浜を走れるドライブウェイ、粒子の細かい砂が海水を含んで固く締まり、大型バスやバイクも楽々、約6km走行可能、天候が悪く波が高い時は走行禁止になるそうですが、運良く走れました。無事に和倉温泉に着きました。今日の宿泊先は、「ゆけむりの宿 美湾荘」

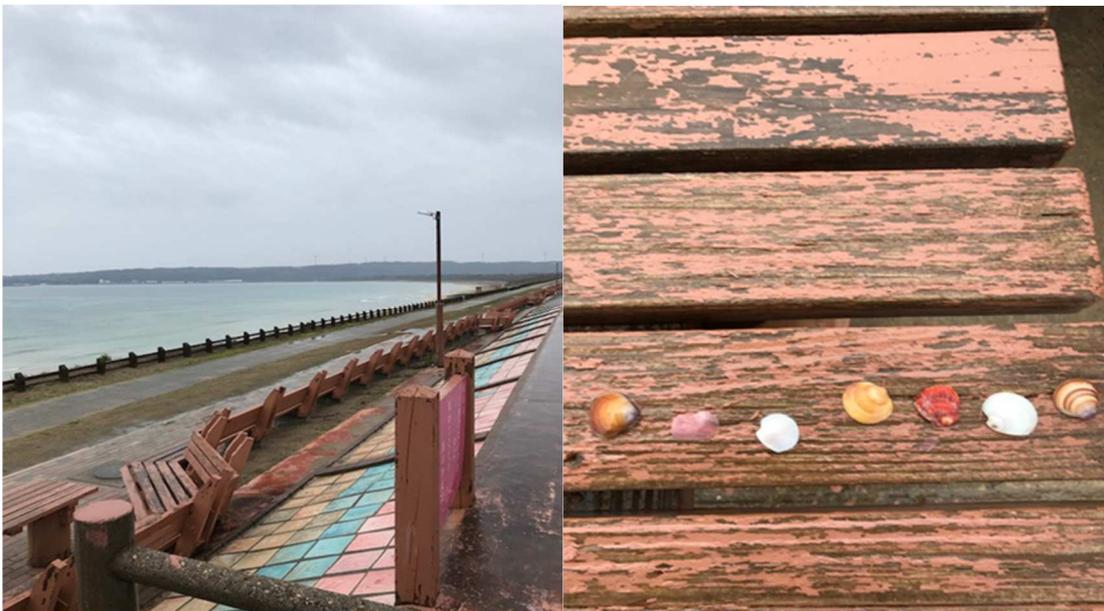


2月19日

美湾荘を後にして、北上して「千枚田」へ、残念ながら今日は朝から雨が降っています。



下まで降りれたのですが、雨で足元が悪かったので、展望デッキからの眺めで終わりました。



平成元年に、ギネス世界記録に認定された「世界一長いベンチ」460.9メートルを見に行きました。サクラ貝が流れ着くスポットでも知られていると...

世界一長いベンチから、もう一泊和倉温泉、あの有名な「加賀屋」へ



なんと、通された部屋は、右の写真にある紫色の最上階で、昭和天皇が泊まれた部屋の隣

この写真の部屋の他に、ベッドルームがありました。

もしかして何かの間違い？仲居さんに確認したら、遠方からのお客様や、何かの記念でお越しになったお客様には、部屋が空いていれば、ランクアップしているということで、本来予約してあった部屋より良くなったそうです。ビックリでした。



総支配人が部屋に還暦のお祝いのお挨拶にきて頂きました。なんと九谷焼のコーヒーカップのプレゼント。カップの底には加賀屋の名前が入ってます。感動しました。



のどぐる塩焼き⇒





ホテルの真ん中にある吹き抜けに、宙に浮いたようなバー、そしてそのバーの前には、ガラス張りのエレベーターです。凄いです。こんな豪華なホテルは初めてです。



2月20日

「加賀屋」加賀屋出発、団体客も多かったのですが、見送りに仲居さんや、ホテルスタッフも出てきて、皆でお辞儀と見えなくなるまで手を振ってくれました。感動ものでした。五ヶ所の宿に泊まりましたが、この見送りはどこにもありませんでした。やっぱり「加賀屋」なんですね。

加賀屋の目の前に見える能登島に向かいます。能登島の目当ては水族館です。

「のとじま水族館」ジンベイザメ、イルカ、クラゲ、など





お腹が空いたので、加賀屋の仲居さんに教えてもらった、七尾市の「七尾フィッシャーマンズ・ワーフ」で昼食、浜焼きが食べれるというので、行きました。



手前に牡蠣、サザエ、えび、帆立、イカ、美味しかったです、かなりの高熱で熱くて、顔が火照りました。

お腹がいっぱいになりましたが、今日は一番の長い距離を走ります。でも110km、箱根のドライブから見たら半分以下の距離ですが、土地勘がないからどのくらいの時間がか

かかるか検討が付きません。なので出発！

本日は片山津温泉の「湖畔の宿 森本」

着きました。口コミとかも良かったのですが、なんか暗い感じ... 車を正面玄関につけホテル内に入ると、やっぱり暗い... 良い意味での暗さではなく、古くて暗い感じ、でも露天風呂や夕食が良いかもと、思い直す。

部屋に行くまでも暗く、やっぱり部屋も古い感じ、ただ食事する場所は、襖で仕切られた部屋で綺麗でした。夕食は美味しかったです。



このホテルだけ部屋の鍵が一つだったので、夫婦して一緒にお風呂タイムにしなければいけないと、ちょっと不便でした。ほかのホテルは二つ鍵があり、夫婦別行動でも便利でした。

女将が宿泊の御礼挨拶に部屋にきました。それと、ホテルに入った時に受付で還暦のお祝いプレゼントを頂きました。



山中塗りの夫婦箸を頂きました。感謝です

2月21日 今日二時間サスペンスドラマで有名な「東尋坊」へ



崖が怖かったです。



次は、楽しみにしていた、「日本自動車博物館」へ



正面玄関に見えるのは、いすゞのベレ
G?

凄く綺麗な極上「ベレット GT」です。これだけでも凄いのに、中に入ってから興奮 MAX
でした。こんなにも自分の時代とシンクロしてる車ばかりで嬉しかったです。





山中温泉「吉祥やまなか」

想像していたより綺麗なフロントロビーでした。

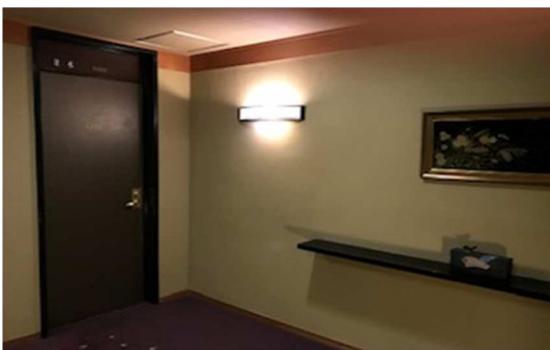


この中が冷蔵庫、その上にはティファールの湯沸かしポット、コーヒーカップ、コーヒー豆、ミルク、ドリッパー、ペーパー、このサービスは驚きました。

その下の引き戸にはお茶の用具、冷蔵庫の中はビール2本、リンゴジュース2本、お茶2本、2ℓの水が1本、全部無料でした。

コーヒーは、4杯分頂けました。

キャンセルがあったらしく、ランクアップした部屋で露天風呂付でした。



佳水606号室

部屋にはアロマ（電気式芳香器）があり、2種類の香りを選べる事ができ、妻はローズの香りを好んでいました。寝る時には浴衣の他にパジャマがあったり、夜食が用意されていたりで、一番のサービスでした。



夕食は鉄板焼きです。カニかステーキを選びましたが、最後の夕食は肉にしました。



ステーキもえびも美味しかったです。ごちそうさまでした。



なんか、このホテルでは還暦のお祝いではなく、「定年退職記念」になってました。(＞_＜)



これが用意されていた夜食
お稲荷さんが2個ずつ



2月22日

ホテル前の遊歩道を散歩、気持ちの良い散歩でした。

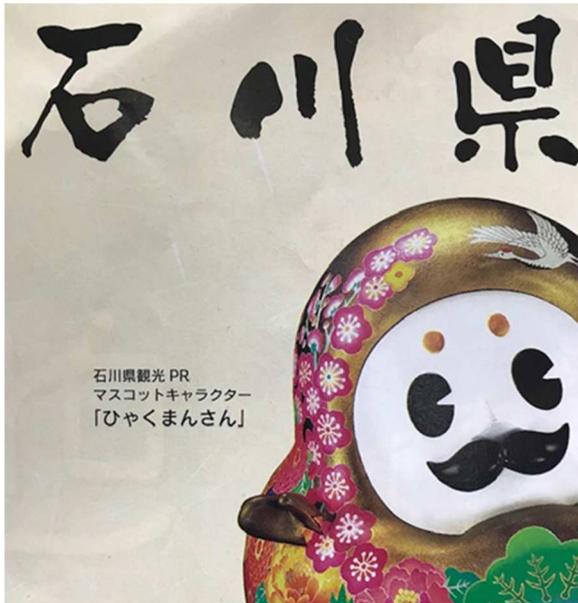


ホテルを出て、那谷寺（なたでら）へ



那谷寺を観光最後にして、金沢駅に向かいます。

無事、金沢市に戻りレンタカーを返し帰路に.....



17:55 金沢駅発、20:23 東京駅着
北陸新幹線かがやき 514 号

5泊6日の旅、最初は長いかな？なんて思いましたが、あっという間の6日間でした、楽しい時間は早く過ぎてしまいますね、自分の人生の中でも、もっとも贅沢な豪華な旅行でした。

福利厚生で還暦リフレッシュ休暇、旅行を

取り入れて頂いた社長に感謝します。

夫婦共々ありがとうございました。

そして部長を始め、職場の皆様のご協力があったからこそその休暇だと思っています。

夫婦共々ありがとうございました。

良い体験、経験が出来ました。思い出も出来ました。

本当にありがとうございました。